

兵庫県議会議員  
石井ひでたけ県政報告  
vol. 28-1 2008年1月号  
まっすぐに ひたむきに  
県政へ 全力投球



For The Future

発行元: 石井ひでたけ事務所

いつもお世話になり ありがとう  
ございます。

石井ひでたけ  
です!

石井ひでたけホームページ (現在リニューアル中)  
<http://www.ishihidetake.com>



## 2008年新春を迎え、決意も新たに



～もっと身近に県政を～

旧年中は何かとお世話になりありがとうございました。皆様方におかれましては2008年の新春をいかがお過ごしでしょうか?

今年もまた、新たな目標をもって新鮮な気持ちで1年を迎えられたことと思います。さて、昨年は全国的には社会保険庁や厚生労働省など役所の不祥事、税金の無駄使いなど私たちの生活に不安を抱かせる事件が明るみに出たり、防衛省を巡る事件では官僚の前トップが逮捕されたり、また、老舗といわれるメーカーなどの偽装、さらには家庭内の悲惨な事件が多発するなど事件・事故のニュースが多い年でした。一方、県下では裏面記載の10大ニュースに見られますように明るい話題もある中、医師不足や

特に県の財政再建などの課題も明らかになるなど大変厳しい状況が続いています。井戸知事も昨年を漢字で表わすと“再”ではないかと言われ、子年の今年には昨年の“再”を踏まえて再生への出発の年にしたいと抱負を述べられていらっしゃいます。まさに今年には県の行財政改革の正念場の年であります。しっかりと議会においても議論を深めながら持続可能な実効ある行財政改革に向けて取り組んでまいります。皆様方が安全で安心して暮らしていける県政を目指して今年も全力でともに頑張っております。年頭にあたり皆様方のご健勝にてのご活躍を心よりご祈念申し上げます。



### 第293回11月定例県議会報告 (11月26日～12月21日開催)

平成18年度決算案など議案40件、請願6件、意見書案11件を可決、人事案件2件を同意

#### 1 平成18年度歳入歳出決算について

平成18年度は、歳入面では税収が前年度に引き続き増加したものの、地方交付税や臨時財政対策債が減少する一方、歳出面では福祉関係経費や退職手当などの義務的経費が増すなど、引き続き極めて厳しいものとなった。

このような状況を踏まえ、行財政全般にわたる徹底した見直しを行うとともに、退職 手当債、行革推進債等の発行や公営企業会計からの借入などの財源対策を講じたことにより、一般会計歳入歳出決算見込みは、実質収支が7900万円と、30年連続の黒字をかうじて確保したものの、実質単年度収支は6年連続の赤字となった。

平成18年度歳入歳出決算については、23名の委員をもって構成する決算特別委員会において審議の上、本会議において認定を行った。

#### 2 人事案件について

監査委員及び土地利用審査会委員の人事について同意した。



#### 3 行財政構造改革調査特別委員会について

県の行財政構造改革に関する調査検討を行うため、13名の委員をもって構成する行財政構造改革調査特別委員会において、新行財政構造改革推進方策(第一次案)等に関する質疑等を行った。



#### 4 議決案件について

##### (1) 意見書の議決

下記の11件を議決した。

「地方税財源の充実・強化を求める意見書」

「薬害肝炎患者等の早期救済を求める意見書」

「阪神高速道路の新たな料金案の見直しを求める意見書」

「地方議会議員の位置付けの明確化を求める意見書」

「福祉人材の確保対策を求める意見書」

「道路特定財源の安定的な確保を求める意見書」

「青少年の健全育成を阻害するインターネットへの規制等を求める意見書」

「インターネット上の違法・有害情報の規制強化等を求める意見書」

「橋梁の補修及び維持管理等への支援を求める意見書」

「水質汚濁防止法に基づく排水基準に関する意見書」

「漁業経営の安定に向けた燃油価格高騰に対する緊急対策を求める意見書」

##### (2) 請願の採択

新たに提出された18件と継続審査を行なっている4件の計22件の請願について審査した結果、「燃油価格高騰に対する緊急対策を求める意見書提出の件」など計6件を採択とし、6件を継続審査、10件を不採択とした。

##### (3) その他

「公衆浴場法基準条例の一部を改正する条例」等、条例の制定・改廃等の議案計4件、「財団法人計算科学振興財団(仮称)に対する出捐の件」等、事件議決案件計15件について可決し、「兵庫県政務調査費の交付に関する条例の一部を改正する条例制定」等3件を継続審査とした。

#### 5 代表質問及び一般質問について

今定例会では、3人が代表質問を、また、12人が一般質問を行った。(民主党・県民連合からは、代表質問1人、一般質問3人)

尚、次回第294回2月定例県議会は2月20日～3月25日の予定で開催される予定です。

また、次回定例会において一般質問に登壇(2月28日予定)いたします。詳細については「みるみる通信29号」にてご報告いたします。

# 昨年を振り返って～平成19年 県政10大ニュース～

## 1 新たな行財政構造改革への取り組み始まる

震災乗り越え、元気で安全・安心な兵庫づくり

●行財政構造改革推進本部を発足して組織や定員・給与、施策などの総点検に着手し、第1次案を取りまとめた

## 2 46年ぶり自然界でのコウノトリの巣立ち 環境大臣会合で本県の環境対策を世界にアピールへ

地球温暖化防止一大キャンペーンの実施や自然公園ふれあい全国大会を開催



## 3 震災の経験を生かした国際防災機関の立地や被災地への迅速な支援

国際防災研修センターや国連国際防災戦略兵庫事務所開設、能登半島地震や新潟県中越沖地震等への支援

## 4 次世代スーパーコンピューターの神戸立地が決定

次世代の兵庫の産業を担う先端科学技術拠点施設の整備や企業立地も進む

## 5 世界華商大会の開催など国際交流広がる

広東省友好提携25周年記念事業や経済・観光プロモーションの実施、阪神港も誕生

●大阪湾諸港の更なる利便性の向上と国際競争力の強化をはかるため、港則法上の神戸港、尼崎西宮芦屋港、大阪港の港域を統合し「阪神港」とする一開港化

## 6 医師不足の深刻化とそれへの対策始まる

ドクターバンク事業への支援、女性医師再就業支援センターの設置やへき地医師確保特別事業の実施、但馬地域の医療再編開始

## 7 丹波市で1億2千万年以上前の恐竜化石発見、全身骨格発掘への期待

世界でも稀少な全身骨格発掘への夢、地域活性化への期待高まる



## 8 自然災害被災者の住宅再建への公的助成の拡充・共済制度の充実

被災者生活再建支援法の改正やフェニックス共済「マンション管理組合加入制度」の創設

●自然災害で住宅に大きな被害を受けた世帯への給付金支給を定めた「被災者生活再建支援法」の改正法が成立

## 9 考古博物館やビーンズドームのオープンなど文化・スポーツの環境整備進む

日本文化デザイン会議や障害者スポーツ大会の開催など多彩に展開

## 10 統一地方選挙と参議院議員通常選挙の実施

県民の新しい代表決まる ●兵庫県議会議員選挙(4/8) \*投票率45.67% 現職67人、元職1人、新人24人の計92名が当選

### ～平成19年神戸県民局10大ニュース項目～

#### 1 六甲山の魅力を活かしたツーリズムの発信と環境学習の拠点づくり

自然公園ふれあい全国大会を六甲山で開催、環境学習プログラムの開発実施

#### 2 コミュニティづくりを応援する県民交流広場事業が本格稼働

神戸地区で50地区を採択実施(累計60地区)

#### 3 観光の魅力が高まる神戸、入込数3千万人を突破

24施設が近代化産業遺産として認定、神戸学検定の開始

#### 4 地域住民の参画と協働による川づくり進む

明石川タコピー倶楽部が誕生、都賀川、妙法寺川の住民アドプト事業進展

#### 5 歴史的建造物を活かして県立舞子公園の魅力アップ

旧木下家住宅の保存、旧武藤山治邸の舞子公園への移築

#### 6 里山林に親しむ「有馬温泉癒しの森」がオープン

里山林53ha、ハイキングや森林浴のメッカ完成

#### 7 安全・安心な食の供給をめざし、環境にやさしい農業が大きく進展

環境創造米栽培面積3倍増、「エコファーマー」認定農家数県下で最大

#### 8 県内有数規模のほ場整備事業が2地区で竣工

神出地区は28年、大沢地区は19年かけ完成

#### 9 「楽しいまち・神戸」をめざして先導的実践活動を支援

第2回神戸ゆめまつり盛大に開催、ポイ捨てガム等除去機「ねっとう君」貸し出し好評

#### 10「ピピンねっとう」で生活創造グループ活動の動画配信開始

団塊世代を中心にセカンドライフ意識調査を実施

### ～ほっと一息～ フルマラソン初完走！！

昨年は選挙に始まり、新任期開始の常任委員会(産業労働)において委員長の大役を任せられ何とか今日までやって参りました。また、プライベートでは富士山登山や六甲全山縦走、国際青島マラソン完走と何事にも積極果敢に挑戦できました。

今年には来月に予定されている本会議での一般質問をはじめ、4月には党派幹事入りも予定されていますので、更にパワーアップしながら、初心忘れず、県政に全力投球して参ります。



(3月の篠山マラソンは諦めず挑戦する予定。)

プロフィール

石井 秀武 (いしい ひでたけ)

昭和41年4月15日生まれ B型 西区学園西町在住  
白陵中・高、神戸商科大学卒、サラリーマン生活を経て、  
阪神・淡路大震災直後、会社を退社、代議士秘書  
平成11年、西区より県議選に出馬するも惜敗(16315票)  
平成15年、二度目の挑戦で県議会初当選(23129票)  
平成19年 再選(24881票)

現在兵庫県議会議員(2期目)  
産業労働常任委員会委員長 民主党兵庫県連常任幹事  
民主党兵庫第4区総支部幹事長 兵庫民社常任幹事  
兵庫県宅地建物取引業協会会員 明石市柔道協会理事  
兵庫県自転車競技連盟顧問  
社会福祉法人相談役 他

石井ひでたけ事務所

〒651-2133

神戸市西区枝吉1丁目215番地

E-mail: [voice@ishiihidetake.com](mailto:voice@ishiihidetake.com)

TEL / 078-920-2200

FAX / 078-920-2211

どんでん  
ご意見・ご要望を  
お寄せ下さい。

県政のご相談・お問い合わせは  
事務所まで。必ずご氏名・ご連絡  
先をお知らせください。

